

来年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主人公・北条義時。その義時の盟友・三浦義村には、北条義時と相克を繰り広げたというイメージがいまだに存在しますが、実態はどのようなものだったのでしょうか？義時との関係性や源実朝殺害事件、京都政界との関わりを含め、三浦義村の果たした役割につき考えてみたいと思います。

2021年9月5日（日）

13:30 開演（15:30 終了予定）

会 場

玉縄学習センター第4集会室

（玉縄行政センター3階）

講 師

真鍋 淳哉氏

（青山学院大学 非常勤講師）

- 資料代
- お問い合わせ
- \* 会員 200円
- \* 事務局担当：澤野雅勝
- \* 会員以外 500円
- 090-7418-4970

アクセス

JR大船駅西口から徒歩15分

JR大船駅西口バスターミナル1・2番より、  
「玉縄行政センター入口」下車、徒歩5分。

玉縄行政センター入口バス停



新型コロナウイルス感染症拡大防止にあたり、対策を講じて開催いたします。ご来場の際は、マスクの着用、検温、アルコール消毒、及び咳エチケット等にご協力をお願い致します。

# 三浦義村と 中世国家